

水田フル活用実践緊急対策

【28, 200百万円】

攻めの農業実践緊急対策(水田見合分) 23, 000百万円
畜産収益力向上緊急支援リース事業(飼料用米等見合分) 5, 200百万円

対策のポイント

水田をフル活用し、低コスト・高収益な体制へ転換を図る産地における施設の再編合理化や飼料用米等を効率的に生産・利用するために必要な機械等のリース導入を支援します。

<背景/課題>

- ・攻めの農業を実現し、所得の向上を図るためには、水田フル活用を推進し、需要に対応した飼料用米・麦・大豆等の生産・流通・利用体制を構築することが重要です。
- ・このため、生産体制、集出荷・加工処理体制の効率化等を計画的に取り組む産地の再編合理化や、耕種農家と畜産農家が飼料用米等を効率的に生産・利用するための機械等への支援が必要です。

政策目標

- 水田フル活用による飼料用米・麦・大豆等の生産の拡大(24年産飼料用米・麦・大豆等の生産量からの増加)
- 飼料用米の利活用の推進等による飼料自給率の向上(26%(平成20年度) → 38%(平成32年度))等

<主な内容>

1. 効率的な生産体制等への転換支援

地域で進められつつある攻めの農業を実践する取組を後押しするため、水田フル活用に資する効率的な機械利用体系の構築に必要な大型機械のリース方式による導入や既存機械の再利用等を支援します。

〔 交付率：基金管理団体への交付は定額(事業実施主体へは事業費の1/2以内等)
事業実施主体：地域農業再生協議会 〕

2. 効率的な流通加工処理体制への転換支援

水田フル活用に資する効率的流通加工体制づくりに向け、既存の乾燥調製施設等の再編合理化を推進するため、施設の機能向上や既存施設の有効活用を図るために必要な設備のリース方式による導入等を支援します。

〔 交付率：基金管理団体への交付は定額(事業実施主体へは事業費の1/2以内等)
事業実施主体：農業者団体、民間事業者等 〕

3. 飼料自給率等の向上や経営の高度化に必要な機械支援

飼料用米等の本作化を進め、水田のフル活用を図るとともに、増産が見込まれる飼料用米等の自給飼料の利用を拡大し、輸入飼料の価格の変動等の影響を受けにくい競争力を有する収益力の高い畜産経営を確立するため、

- ① 畜産経営における飼料自給率や生産性の向上に必要な機械
 - ② 飼料生産受託組織等の経営の高度化に必要な機械
- のリース方式による導入を支援します。

〔 補助率：定額(事業実施主体へは①については1/3、②については1/2)
交付先：(独)農畜産業振興機構
事業実施主体：(独)農畜産業振興機構による公募 〕

〔 お問い合わせ先：
1、2の事業 生産局総務課生産推進室 (03-3502-5945)
3の①の事業 生産局畜産企画課 (03-3501-1083)
3の②の事業 生産局畜産振興課 (03-3502-5993) 〕

水田フル活用実践緊急対策

【平成25年度補正予算額:28,200百万円】

【攻めの農業実践緊急対策(水田見合分) 23,000百万円】

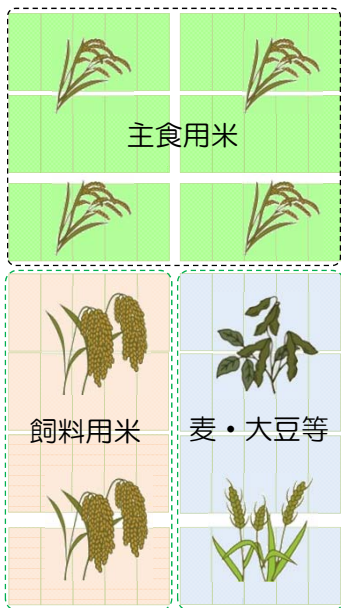
【畜産収益力向上緊急支援リース事業(飼料用米等見合分) 5,200百万円】

- 水田をフル活用し、需要に対応した飼料用米等の生産・流通・利用体制を構築することが重要です。
- このため、生産体制、集出荷・加工処理体制の効率化等を計画的に取り組む産地の施設の再編合理化や、耕種農家と畜産農家が飼料用米等を効率的に生産・利用するために必要な機械等のリース導入を支援します。

水田フル活用に対応した低コスト・高収益な産地体制の確立

<効率的な機械利用体系の構築>

- ▶水田をフル活用し、需要に対応した飼料用米・麦・大豆等の作付拡大を推進。
- ▶飼料用米・麦・大豆等の生産の効率化に必要な農業機械等のリース方式導入を支援。



リース方式で導入支援



レーザーレベラー



無人ヘリ湛水直播

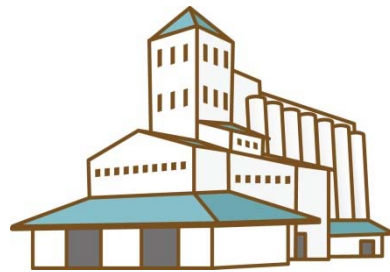


汎用コンバイン

<乾燥調製施設等の再編合理化>

- ▶水田フル活用により増産した飼料用米・麦・大豆等に対応するため、地域内の乾燥調製貯蔵施設等の再編合理化を支援。
- ▶既存施設の有効活用や機能向上により、利用率の向上や効率的な施設運営を実現。

飼料用米等に対応した乾燥調製貯蔵施設



既存施設の再編合理化



<飼料用米等の利用体制の強化>

- ▶飼料用米や稲WCSの拡大に対応するために必要な機械(米粉砕機、飼料保管タンク、混合機、飼料収穫機等)のリース導入を支援。
- ▶飼料自給率等の向上を図るとともに、輸入飼料価格の変動等の影響を受けにくい畜産経営を確立。

リース方式で導入支援



飼料用米等の利用拡大



米粉砕機



飼料保管タンク



混合機

水田をフル活用し、飼料自給率の向上、産地の収益力向上を実現!